

# はじめに

## 本書の読みかた

- この説明書は、バージョンアップを行うことにより追加・更新される内容についてのみ説明しています。基本的な操作方法などは、ナビゲーションの説明書をご覧ください。
- 機種によって内容が異なる場合には、下記のようなアイコンで区分しています。  
(例) **B300** : CN-B300B、CN-B300B-A  
**E300** : CN-E300D
- イラストや画面表示などはイメージであり、実際と異なる場合があります。

## 主な更新内容

### <地図データベースを更新>

- 高速・有料道路情報は2023年4月中旬開通分まで収録、国道・都道府県道は2023年2月まで収録  
・上記以外で開通を対応した区間：  
名神高速道路……………多賀スマートIC(下り)  
高知松山自動車道(越知道路)……越知町越知丙～越知丁  
※上記区間は、道路基本情報が反映されているため、ルート案内は可能ですが  
施設等の詳細情報は実際とは一致しない場合があります。  
・2022年4月から運用開始されたETC専用料金所にも対応。ナビゲーションの「スマートICを利用」が“する”に設定されていると、スマートICに加えETC専用料金所も考慮し、ルートを探索します。
- 新しい地図の収録情報については、P.12をご覧ください。

### <個人宅電話番号について>

- 本製品には個人宅電話番号データが収録されておりません。バージョンアップすると個人宅電話番号検索機能が使用できなくなります。  
・ハローページの発行が終了されたことにより地図データベース(個人宅データ)の更新が終了されたため、個人宅電話番号検索の対応を終了いたしました。  
・個人宅電話番号で検索した場合は、検索結果がないときと同様のメッセージが表示され市内局番の代表地点を表示します。

## ご使用の前に

- 本製品でバージョンアップできるナビゲーションについては「対応機種」(表紙)をご確認ください。
- 車のバッテリーがあがるおそれがあるため、エンジンをかけた状態でバージョンアップを行ってください。また、アイドリングストップ搭載車の場合、バージョンアップ作業前にアイドリングストップ機能をOFFにしてください。
- GPSを受信できない場所では、バージョンアップを行うことができません。  
バージョンアップを行う前に屋外など見晴らしの良い場所でGPSを受信してください。
- 本製品でバージョンアップできるナビゲーションは、1台のみです。  
複数のナビゲーションをバージョンアップする場合には、台数分お買い求めください。  
他のSDHCメモリーカードにデータをコピーしても使用できません。
- バージョンアップ後は、バージョンダウンできません。
- 年度更新版地図SDHCメモリーカードは、バージョンアップ後、初期化され通常のSDHCメモリーカードとして使用できます。